

この取扱説明書をよく読んでご使用ください。取扱説明書は大切に保管して下さい。  
本器は理化学機器です。一般の方はご使用できません。水溶液を回転子で攪拌するための装置です。水溶液の種類、量によって攪拌の状態が変わります。攪拌を回転調整つまみで調整して使用します。強力なフェライト磁石を使用しております。

#### 仕 様

|         |                                     |
|---------|-------------------------------------|
| 攪拌容量    | 50mL～3L（水、ビーカーで付属の回転子使用の場合）         |
| 回転数     | 約 300～約 1800rpm（水、ビーカーで付属の回転子使用の場合） |
| 攪拌台寸法   | W180×D165mm                         |
| モーター    | ACくまとりモーター、電圧、電磁ブレーキ併用制御            |
| 電源      | AC100V,50/60Hz,0.5A                 |
| 使用環境    | 温度 5～35℃ 湿度 80%以内                   |
| 外形寸法・重量 | W183×D195×H83mm・1.35kg              |
| 付属品     | 30mm 攪拌子×1 アースコード×1                 |

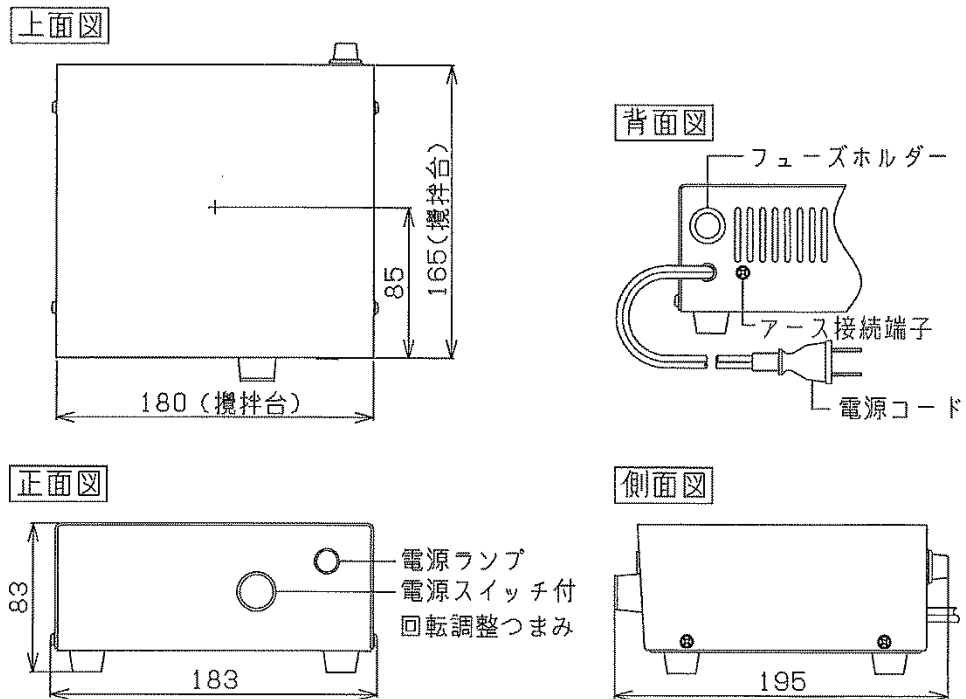
#### 安全のための注意事項

- 防爆型ではありません。引火性、爆発性のあるガスの雰囲気中では、絶対に使用しないでください。
- 無人運転は避け、必ず監視下で使用してください。
- 電源は AC100V,1A 以上取れるコンセントに直接差し込んでください。
- 付属のアースコードを使用し、必ずアースを **G** アース接続端子に接続してください。
- 電源コードを束ねたまま、使用しないでください。過熱、火災の原因となります。
- 水平に設置してください。周囲に 15cm 以上の間隔を空けてください。
- 強磁力(フェライト)に注意して下さい。時計、計測器等は近くにおかないでください。
- 回転を上げるときは徐々に上げてください。急激に回転をあげると攪拌子が飛び容器が破損することがあります。
- 本器に水溶液がかからないようにして下さい。腐食、電装部の故障、特に漏電の原因となります。
- 使用環境の範囲を越えて使用しますと動作不良、故障の原因となります。
- 使用しないときは、必ず電源コードを抜いて保管してください。
- 雷が鳴り始めたら、電源スイッチ、元電源を切ってください。
- 装置を分解・改造しないでください。漏電、感電、異常動作、火災等、事故の原因となります。

## 使用方法

1. 電源スイッチ付回転調整つまみを **OFF** にした後、電源コードを差込みます。  
付属のアースコードもあわせて接続します。
2. 試料容器の中に、付属の攪拌子を静かに入れ、攪拌台の中央にのせます。
3. つまみを **ON** の位置にあわせると電源ランプが点灯します。さらに、時計方向に回して回転を調整します。
4. 使用后、かならず電源スイッチの **OFF** を確認し、電源コードを抜いて、保管してください。

## 機能説明図



## 保証・故障・修理

1. 通常の使用における故障については、お買い上げ後一年間無償保証します。  
印刷の汚れ、剥がれ、外装の傷等、また、落下による破損、消耗品の交換等については、保証いたしかねますのでご了承ください。
2. 使用中、異常が発生した場合、直ちに運転を中止し、販売店にご連絡ください。  
製造番号もあわせてご連絡ください。